

ジェンダー平等の 国際的潮流

—世界120位からの脱却

日本のジェンダーギャップ指数が先進国中で最低であること
(2021年度は156か国中120位)が言われて久しい。

地球上にジェンダー平等を達成した国は存在しないが、平等先進国ではどのような取り組みがあり、
どのような女性リーダーがそれを主導してきたのか。

日本が世界120位から脱却するために必要な法制度、官僚機構、司法のあり方を考えてみたい。

国連女性差別撤廃委員会(CEDAW)とG7のジェンダー平等委員会での
経験を通して学んだことを、皆様と共有したいと思う。

2021年 11月28日 [日]

13:30~15:50

- 13:00 ▶ 受付開始
- 13:30 ▶ あいさつ
- 13:40~15:10 ▶ 講演
- 15:10~15:20 ▶ 休憩
- 15:20~15:50 ▶ 質疑応答

参加費
無料

会場 ① 名古屋国際センター別棟ホール
名古屋市中村区那古野一丁目47-1

② WEB参加(ZOOM)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により変更になる場合があります。

定員 ① 会場参加 60名

② WEB参加 100名

先着順 ※必ず事前予約をお願いします。

主催 公益財団法人 東海ジェンダー研究所

申込み 11月24日(水)までに、インターネット又はFAXでお申し込みください。
詳しくは、本状裏面をご覧ください。

お問合せ先 TFGS 公益財団法人 東海ジェンダー研究所 事務局

〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-19ミズノビル6F

TEL 052-324-6591 FAX 052-324-6592 E-mail : info@libra.or.jp HP : https://libra.or.jp/

講師



林 陽子 さん

弁護士

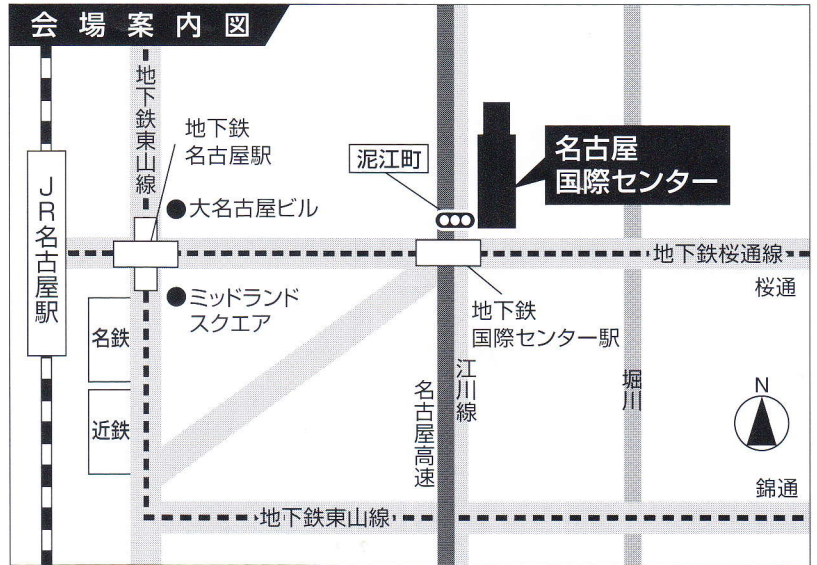
元国連女性差別撤廃委員会委員長

講師プロフィール

林 陽子 (はやし ようこ)

弁護士。1980年代から性暴力被害者のためのホットライン、外国人女性のためのシェルターなどで当事者の法的支援を行う。1998年-2000年自由人権協会事務局長。2002年-2004年女性法律家協会副会長。2008年-2018年国連女性差別撤廃委員会委員(うち2015-2017年は、日本人として初めて委員長をつとめる)。2018年(カナダ)-2019年(フランス)G7議長国により組織されたジェンダー平等諮問委員会委員。2018年津田梅子賞受賞。
主な編著書『女性差別撤廃条約と私たち』(信山社出版、2011年)

会場案内図



11月28日「講演会」申し込み

「インターネット」でのお申し込み

下記URLにアクセスしてページ下部の参加申し込みフォームからお申し込みください

<https://libra.or.jp/ivent-info/lecture-symposium/>



「FAX」でのお申し込み

項目をご記入の上、下記FAX番号までお送りください

FAX: 052-324-6592 (公益財団法人 東海ジェンダー研究所 事務局あて)

ふりがな			
氏名			<input type="checkbox"/> 当研究所の賛助会員である
電話番号		FAX番号	
E-mail			
どちらか選択してください	会場参加	WEB参加	

*参加申込書の個人情報は、お申込み確認や当日の受付、当研究所からのご連絡以外には使用いたしませんのでご了承ください。

ご来場の皆さまへ

- ★新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、定員を収容人数の3分の1に制限しています。
- ★発熱や咳、倦怠感などの症状がある場合は、ご参加をお控えいただきますようお願いいたします。
- ★ご参加の際は、マスクの着用や手指のアルコール消毒、こまめな手洗いをお願いいたします。また、受付での検温にご協力ください。
- ★感染者と接触した可能性がある場合には、保健センターの実施する感染追跡調査にご協力をお願いします。